

心をつなぐ作品展、御南西公民館文化祭へ作品出展

10月27日から11月1日まで、県天神山文化プラザで、第23回こころをつなぐ作品展が行われました。

この作品展は、県内の特別支援学校、小・中学校の特別支援学級の子どもたちの作品を一堂に集めたもので、隔年で開催されています。本校の児童生徒も美術の授業などで取り組んだ力作を出展しました。この作品の一部は、11月21日から11月22日まで行われた御南西公民館文化祭でも出展し、地域の方に作品を見て頂きました。展示作品の一部を紹介します。



出品した児童・生徒作品の一部



初めて「地域との合同避難所体験」を行いました



避難所を体験してみました

11月7日(土)、大地震が発生したことを想定して、地域の方々と一緒に、避難所での生活を体験する訓練を行いました。当日は、1歳の赤ちゃんから85歳の方まで、スタッフを含め、総勢98人の方々が参加し、電気や水道が使えない環境で生活したり、非常食を食べたりと、普段では行えない体験をしました。また、避難所の運営にも、たくさんの地域の方々の協力をいただき、学校と地域の方々とが絆を深め、

いざというときに備えるための、有意義な一日でした。

今回もボランティアとして、10名の御南中学校の生徒が、本校職員とともに、非常食の準備・配給や避難所運営に携わってくれました。ありがとうございました。



中学生ボランティアが大活躍!

各車でそれぞれ交流及び共同学習を行いました



手と手を取り合って！

【小学部】岡山市立御南小学校との交流

10月13日、16日に御南小学校4年生と交流学習をしました。今年度2回目の交流学習だったこともあり、すぐに打ち解ける子どもたちの姿も見られました。交流学習では、運動会のダンスの見せ合いや、グループに分かれての遊びをしました。グループの遊びでは、御南小の子どもたちが考えてきてくれた遊びを一緒に楽しんでいるうちに時間があっという間に過ぎ、遊びの終わりを伝えると、「もっと遊びたかった〜」という声がたくさん聞こえてきました。



『お手玉ダーツ』頑張るぞ！

【中学部】岡山市立御南中学校との交流

10月23日に御南中学校の生徒を本校に招き、本年度2回目の交流学習をしました。1回目は学部全体でジャンボカルタを行いました。今回は学年別で、1年生は「なかよしリレーをしよう」、2年生は「もちピザを作ろう」、3年生は「お手玉ダーツをしよう」の活動をしました。2回目の交流学習ということで、どの学年もすぐに打ち解け、協力して活動することができました。また、1学期よりペア同士で会話を楽しむ姿も見られました。3年生は今回で最後でしたが、1・2年生はまた、来年みんなに会えるのを楽しみに待っています。



乳牛へのえさやり体験

【高等部】岡山県立高松農業高等学校との交流

7月13日(月)に本校高等部1年生と高松農業高校畜産科学科1年生の交流学習を行いました。本校生徒は基礎学習グループを基準に3つのグループに分かれて畜産科学科の4専攻である大家畜(乳牛)、中家畜(豚)、小家畜(鶏)、実験動物(ラットなどの小動物)を見学しました。各グループには高松農業高校の生徒がそれぞれ案内に付けてくれました。大家畜では乳牛への餌やり、中家畜では豚のブラッシング、小家畜ではたまごパックへの絵付け、実験動物では小動物とのふれあいを体験することができました。はじめは緊張していた本校生徒も高松農業高校生徒が説明してくれたり見本を見せてくれたりする中で徐々に交流しながらの体験を楽しむことができました。



テレビ電話で「お〜い！」

【訪問部】

岡山療護センターの中学部2年生は、開校記念コンサートや運動会で会っている本校の同級生とFaceTimeで通信をしました。みんなにクイズを出したり、メッセージをもらったり、一緒に歌ったり。感想は「直接会えなかったけど、いっぱいおしゃべりできてよかった！」笑いがいっぱいの、とても楽しい交流ができました。

高等部は、運動会や西支援祭と一緒に演技をするなど、機会がある毎に交流をしてきました。特に3年生は、西支援祭のステージ発表に向け、背景の一部分を分担したり、ビデオレターで台詞を相談したり。離れて勉強していますが、行事と一緒に取り組み、みんなに会えるのをとっても楽しみにしています。



一緒に応援合戦！